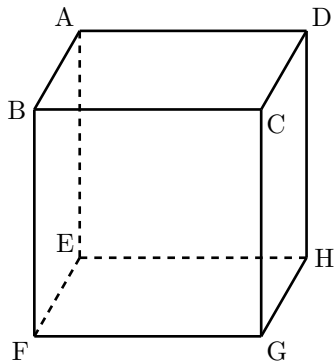


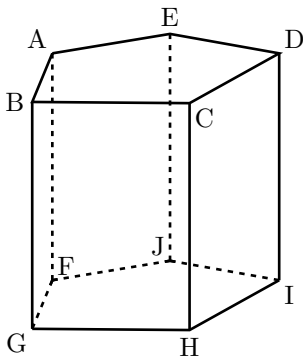
# 反射テスト 立体図形 位置関係 ねじれの位置 01

1. 辺 AB とねじれの位置にある辺は何本あるか求めよ。(S 級 30 秒, A 級 1 分, B 級 2 分, C 級 3 分)

(1) 立方体 ABCD - EFGH

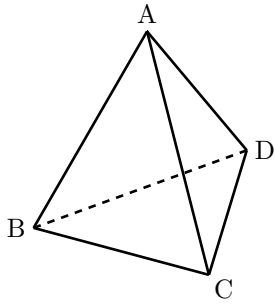


(2) 正五角柱 ABCDE - FGHIJ

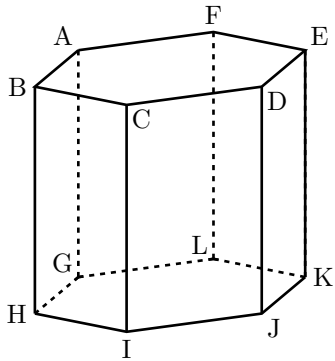


2. 辺 AB とねじれの位置にある辺は何本あるか求めよ。(S 級 30 秒, A 級 1 分, B 級 2 分, C 級 3 分)

(1) 正四面体 ABCD



(2) 正六角柱 ABCDE - FGHIJ



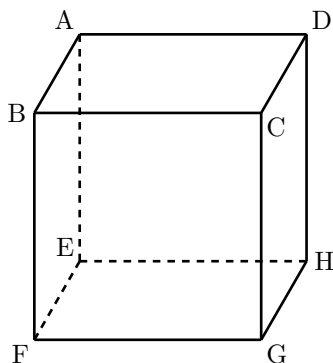
# 反射テスト 立体図形 位置関係 ねじれの位置 01 解答解説

1. 辺 AB とねじれの位置にある辺は何本あるか求めよ。(S 級 30 秒, A 級 1 分, B 級 2 分, C 級 3 分)

## ★ねじれの位置

空間上の 2 つの直線が, 交わらず, 平行にもならないとき, この 2 つの直線を **ねじれの位置** にあるという.

(1) 立方体 ABCD - EFGH

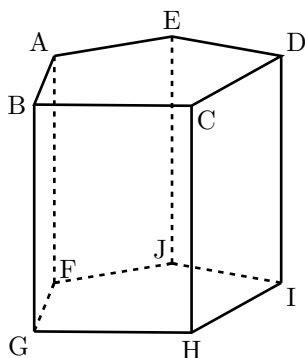


立方体には辺が 12 本ある.

$$\left\{ \begin{array}{ll} \text{辺 AB 自身} & 1 \text{ 本 (辺 AB)} \\ \text{辺 AB と交わる辺} & 4 \text{ 本 (辺 AD, AE, BC, BF)} \\ \text{辺 AB と平行な辺} & 3 \text{ 本 (辺 DC, HG, EF)} \end{array} \right.$$

$$\therefore 12 - (1 + 4 + 3) = 4 \text{ 本} \quad \dots\text{答え}$$

(2) 正五角柱 ABCDE - FGHIJ



五角柱には辺が 15 本ある.

$$\left\{ \begin{array}{ll} \text{辺 AB 自身} & 1 \text{ 本 (辺 AB)} \\ \text{辺 AB と交わる辺} & 6 \text{ 本 (辺 BC, CD, DE, EA, AF, BG)} \\ \text{辺 AB と平行な辺} & 1 \text{ 本 (辺 FG)} \end{array} \right.$$

$$\therefore 15 - (1 + 6 + 1) = 7 \text{ 本} \quad \dots\text{答え}$$

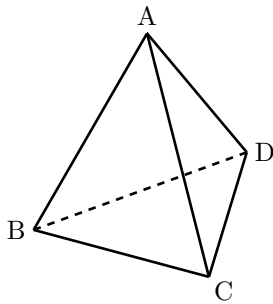
## ☆注意

「辺 CD, DE は辺 AB と交わっていない」と考えてはいけない. 直線とは限りのない線である. 辺 CD, DE は延長すると辺 AB の延長線と交わるから, ねじれの位置にあるとは言えない.

☆以上の考察から, ねじれの位置とは「同一平面上にない 2 つの直線の状態」と言い換えることも可能である.

2. 辺 AB とねじれの位置にある辺は何本あるか求めよ。(S 級 30 秒, A 級 1 分, B 級 2 分, C 級 3 分)

(1) 正四面体 ABCD



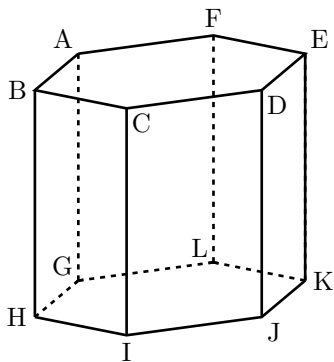
正四面体には辺が 6 本ある.

$$\left\{ \begin{array}{ll} \text{辺 AB 自身} & 1 \text{ 本 (辺 AB)} \\ \text{辺 AB と交わる辺} & 4 \text{ 本 (辺 AC, AD, BC, BD)} \\ \text{辺 AB と平行な辺} & 0 \text{ 本} \end{array} \right.$$

$$\therefore 6 - (1 + 4) = 1 \text{ 本} \quad \dots \text{答え}$$

☆ねじれの位置にあるのは辺 CD だけである.

(2) 正六角柱 ABCDE - FGHIJ



六角柱には辺が 18 本ある.

$$\left\{ \begin{array}{ll} \text{辺 AB 自身} & 1 \text{ 本 (辺 AB)} \\ \text{辺 AB と交わる辺} & 6 \text{ 本 (辺 BC, CD, EF, FA, AG, BH)} \\ \text{辺 AB と平行な辺} & 3 \text{ 本 (辺 ED, KJ, GH)} \end{array} \right.$$

$$\therefore 18 - (1 + 6 + 3) = 8 \text{ 本} \quad \dots \text{答え}$$